

9月3日 天才

世の中には天才と呼ばれる人たちがいる。野球の世界でいうとイチロー。発明家のエジソンなどがそれに当たる。世の中に秀才と言われる人たちがいる。これは山ほどいる。では、天才と秀才の違いは何だろう。

イチローはある番組の中で「出る杭は打たれると言うけれど、打たれないようにするにはどうすればよいか」という質問に、「もっと出て、突き抜けちゃえばいい」と答えている。この発想の切り替えこそが天才の証だと思う。まず常識を疑う。そこから突破口を見つける目が天才には必要だ。

エジソンの有名な言葉に「発明に必要なのは、1%のひらめきと99%の汗」だというものがある。“あっ”、“なんで”という気づきや疑問と、それを証明するための努力。天才にも努力は必要だ。

努力すればおそらく誰もが秀才にはなれるだろう。けれども、天才になれるかどうかはわからない。しかし、ここで言える確かなことは、それはやってみないと誰にもわからないということ。将棋の藤井聡太名人は誰もが認める天才である。でも、彼に素質があるかどうかは将棋を差してみるまでわからなかったはず。何事もチャレンジしてみないとわからないということである。

さて、あなたは何の天才ですか？

